

目標達成計画

事業所名 グループホームやみね

作成日： 令和7年 2月 7 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のスラップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組み具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位		項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容
目標達成に要する期間	1	4	運営推進会議において家族の参加が少なく、参加していない家族へ議事録を送付していない。	運営推進会議に参加していない利用者家族へ議事録を送付する。	多くの家族へ連絡を行ったり、ホームの取組みを知ってもらい、理解を得るため、また会議への参加のきっかけになるよう、参加していない利用者家族へ議事録を送付する。
	2	33	看取りの体制が整わないことから看取り事例がなく、指針と支援の在り方に差異が生じている。	ホームで出来る支援体制を整え、指針の整備、本人・家族への説明を行う。	本人・家族が安心して終末期を迎えるためにホームでできる支援体制を早い段階から明らかにし、指針の整備と本人・家族へ納得できる説明を行う。
	3	35	火災訓練においてコロナ以降、消防署の立会いはなく、訓練に参加できない夜勤職員がいる。	火災訓練時には消防署員の立会いを依頼し、参加できない夜勤職員に訓練に参加していただく。	災害時の避難場所が、利用者にとって適しているか、消防署員の立ち合いやアドバイスを基に検討する。また、参加できない夜勤職員の訓練参加を促す。
	4				
	5				
7月					
7月					